

❀ 冷たい風の中でも、プランターのチューリップが芽を出しました。

何色の花が咲くのか楽しみです。春の足音を感じつつ。

今月も、「はやね はやおき 四回食」で元気に過ごしましょう。



❀ 読 書

『たましいの教育』

幼児時代から子供のもっているよい鵜呑みが、年とともにかれらの思いによって理解され、思想にまで信念にまで育ってゆくように助けなくてはならない。

幼児の一面はまたただの本能そのものである。すなわちその本能的欲望をもとにして、彼らを育て導いてゆくよりほかはない。

それをときどき私たちは、親の希いや都合を先にして、彼らを導こうとしていることに心づく。この場合において、閑却された幼児の欲望が本能が、ひとりでのほしいままなるものになってしまうわけである。

* * * * *

無心な子供の日々の営みが、霊なるものへの讚美となってゆくような生活でなくてはならない。

羽仁もと子選集「おさなごを発見せよ」より抜粋)

❀ きのことほうれん草のフラン

(フラン：洋風の茶碗蒸し)

<材料>

しめじ 100g ・ ほうれん草 100g ・ たまご 2個 ・ 牛乳 400cc
塩小匙 1/2 ・ とろけるチーズ 60g

<作り方>

- ①しめじは石づきをとって、食べやすい大きさに分ける。
- ②ほうれん草はゆでて、2センチの長さに切る。
- ③たまご・牛乳・塩を混ぜ合わせる。
- ④耐熱の器に、しめじとほうれん草、チーズをいれ③のたまご液をそそぎ入れる。
- ⑤蒸し器で沸騰後、弱火で10分。

* 中の具材を変えて、かぼちゃの茹でたもの etc.

* 鍋帽子の時は、沸騰後弱火で5分+鍋帽子をかぶせて10分。

❀ 友の輪の中で

今年度は乳幼児グループの集まりを中止したため、皆さんとお会いすることができなかったことはとても残念なことでした。

幼児にとっての1年の成長はとても大きなことと思います。これからも子どもたちが健やかに過ごせますようにと願っています。

